



毎日サーフィンがやりたくて、移住する。北海道・上厚真ぐらうの魅力を聞いてみました。

北海道でスポーツ、というイメージが強いですが、北海道・厚真町にある上厚真は、実はサーフィンが盛んな場所。年間約6万人のサーファーが集まる、人気スポットです。ここ数年、サーフィンを楽しむために厚真町に移住する人も少しずつ増えてきました。その中でも人気ののが、浜辺へと近い、上厚真地区。最近、子育て支援住宅や子ども園なども新しく建設され、ファミリーでの移住も増えてきています。今回は、サーフィンを楽しみながら暮らしたい移住者や現場担当者3人の方に、上厚真での暮らしについて聞いてきました。



<<この記事の続きはこちら
<http://guruguru.jp/atsuma/lvs/news/surfing.html>



ウェブマガジン「グルグルリパブリック」をご存知ですか？

平成28年度からスタートした「グルグルリパブリック」は、いきものの循環や繋がりとといったテーマを共有する地域の挑戦を伝えることを目的としたウェブマガジンです。現在は、厚真町、岡山県西栗倉村、滋賀県高島市等で挑戦を続ける方々の紹介や、地域の取り組みなどについての記事を定期的に配信しています。

今後も、厚真町の魅力を発信することに併せて、改めて厚真町の良い部分や楽しい取り組みを確認するきっかけになるよう、充実した記事の配信に努めていく予定ですので、ご興味のある方はぜひウェブサイトをご確認ください。

<http://guruguru.jp>

グルグルリパブリック 検索

第12回 土地の境界がはっきりしない。どうしたらいいの？

登記 Q&A

土地の所有は建物所有と違ってお隣とつながって存在しているという特徴があるのは想像できると思えます。

そのお隣との境目は通常「境界」と言われており、その目印として「境界標」が設置されています。

皆さんの大切な財産である土地の境界がはっきりしないということは、この不動産を使用（占有）できる範囲や処分ができる範囲が分からないので、悩みの種となってしまいますね。

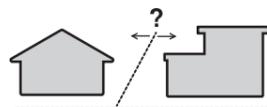
法務局が管理・保管している地図や地積測量図が権利の範囲を含めて重要な資料ですが、その他役所等が持っている地図、図面等、そして土地家屋調査士が調査した測量成果も役立てることが出来ます。

これら資料に基づいて、皆さんに代わって境界線、

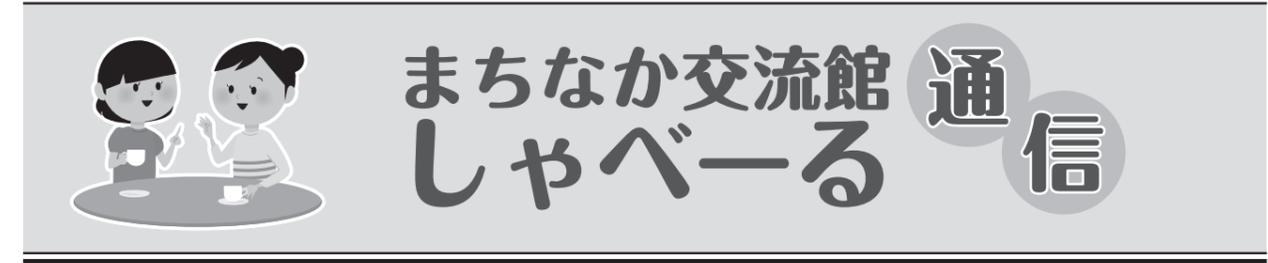
境界杭を調べる国家資格者が土地家屋調査士です。

皆さんから土地の履歴や情報を頂くとともに、実際に測量作業やくいの調査をし、お隣の所有者さんにも事情を伺い総合的に分析して、妥当な境界線、境界点を導き出します。

境界についてお隣と意見が違っている場合は、日常生活にも支障をきたす場合がありますので、札幌土地家屋調査士会では「境界問題解決センター」を設置しておりますし、法務局にも「筆界特定制度」があります。このような広報を通じてお気軽に土地家屋調査士へご相談されることを、お勧めします。



- 札幌法務局苫小牧支局 ☎0144-34-7403 ホームページ <http://houmukyoku.moj.go.jp/sapporo>
- 札幌司法書士会苫小牧地区 ☎0144-33-8885 ホームページ <http://www.sihosyosi.or.jp/>
- 札幌土地家屋調査士会 ☎011-271-4593 ホームページ <http://www.saccho.com/>



今年も、新町の福田さんの「手づくり甲冑」^{かつちゅう}を展示、試着

福田照子さん（新町）が制作した「手づくり甲冑」が、連休中の4月24日から5月9日まで、しゃべーるに展示されました。

来館した小学生など22人が着用、お父さんやお母さんは、我が子の“勇姿”を写真に収めていました。

この「手づくり甲冑」は、福田さんが以前住んでいた千葉県館山市の手づくり教室に通い、厚さ1ミリメートルのボール紙を使い、20年ほど前に数カ月かけて制作したもので、本物と見間違えるほど立派なものです。

館山市で開催される「南総里見まつり」の武者行列には、この手づくり甲冑をまとった市民も多く参加するなど、地域の伝統として受け継がれているそうです。

今回の展示は、昨年に続いて2回目となり、近隣市町村のほか、釧路や帯広からしゃべーるを訪れた親子連れは、「思いがけない旅の思い出になった」と大変喜んでいました。

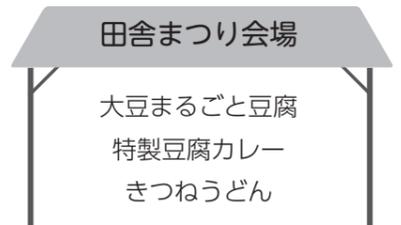
福田さんは今、20年振りに仲間数人と新しい甲冑づくりに取り組んでいるそうです。



手づくり甲冑を着て記念撮影

田舎まつり(6月17日・18日)はいつもと、ちょっと違う雰囲気

あつま田舎まつりが開催される6月17日・18日は、しゃべーる店内もいつもと違う雰囲気に！今年は、田舎まつり会場でも、しゃべーるの人気メニューが味わえます。



ハンドメイドコーナー



町民の皆さんのハンドメイド(プラバン、パッチワーク、木工品、布小物、つまみ細工ほか)

フードコーナー



光るドリンク、笹もち、カップデザート、たい焼き、各種ドリンク類

くじ引きコーナー



フリーマーケットもあります